

暗闇を照らす防災対応「水力外灯」

製品・技術の
名称

水力外灯

概要

本製品は、落差 50 cm、2 ㍓の水量で 2 ~ 3w を発電する「上掛け水車式水力外灯」と、落差 1.3 ~ 1.5m、1 ㍓程の水量で 2 ~ 3w を発電する「ペルトン水車式水力外灯」の 2 種類があり、ビームライトで 30m 先（前後 60m）の暗闇を照らします。照明（発電）状態を遠隔監視するマイコン回路を開発しており、見通し距離 2km の伝送機能を備える簡易無線機をオプションで付加できます。

また、気象・水害観測などの防災用途に用いる場合は、観測機器の電源となり観測情報をインターネット経由で当社のクラウドサーバーへ配信することも可能です。

中山間地域において簡易に導入可能な小水力発電装置は、環境教育の学校教育用教材としても注目されています。



多目的型



可搬式夜間照明

ここが
ポイント！

1 秒当たりの流量が 1 ~ 2 ㍓あれば発電可能なピコ発電設備。「発電と消費を一体化」した点が特徴で、ほぼ一年間ノーメンテナンスで稼働。

参考価格： 水力外灯単体 上掛け式 150,000 円、ペルトン式 350,000 円
簡易無線機能は別価格 ※表示価格は税抜きです。

企業 PROFILE



山田技研株式会社

代表取締役：山田 忠幸
福井県福井市花堂南 2 丁目 5 - 1 2
Tel : 0776-36-0460 / Fax : 0776-36-0623
<http://www.yamada-giken.co.jp>

企業からの一言 / PR ポイント

中山間地の道路は暗闇が多く、道路と並行して流れる小川の水を活かした水力外灯を創造しました。辞書にない言葉「水力外灯」は登録商標を取得し、余剰電力と無線機能付加で防災対応水力外灯になります。